

ウグイスカード Q & A

裾野市区長連合会 R3.10 版

Q 1 わたしはウグイスカードを利用した方がいいの？

A 利用をおすすめします。『もしも』は、年齢・持病に関わらずどなたにも起こる可能性があります。赤ちゃんからお年寄りまで幅広く利用してください。

Q 2 わたしは健康ですが？

A あなたに、『もしも』が起こった場合、あなたが健康だという情報を救急隊員は知りません。健康であることも伝えるべき情報です。

Q 3 カードの保管場所は？

A カードは冷蔵庫の扉に貼ってください。冷蔵庫を指定するのは、冷蔵庫はどの家庭にもあることと、場所を指定することで救急隊員が探す時間を省くためです。

Q 4 シールの貼付場所は？

A シールは玄関の扉（外側）に貼ってください。

緊急時、救急隊員は、わずかな時間も無駄にせず処置します。玄関の扉のシールが確認出来なければ、ウグイスカードは保管されていないものとして処置されます。

Q 5 お金はかかりますか？

A 無料です。

カード等の作成にかかる費用は区長連合会で負担します。

Q 6 カードの配布は誰がするの？

A 希望者の取りまとめと配布は区が行います。

回覧により希望された方には後日、区から配布されます。申込名簿は区で保管し、来年の利用希望者とりまとめの際に利用します。

Q 7 記入した内容が外に漏れることはないの？

A 記入後はそのまま冷蔵庫に貼りますので外に持ち出すことはありません。そのため、記入した内容が外部の目に触れることもありません。

Q 8 カード記入内容の更新は？

A カードは、内容に変更が生じた場合、その都度書き換えて下さい。また、汚損や記入欄の不足などの場合は、新たなカードの配布をお申し込みください。

Q 9 カードの記入方法が分かりません

A カードは正確な情報を記入する必要があります。身内の方が記入しても構いません。身内の方が近くにいない場合は、区長に連絡してください。民生児童委員と協力し対応します。

Q 10 カードの利用は？

A 実際の現場では、傷病者の容態を最優先に処置する観点から、カードが保管されていても利用されない場合もあります。利用した場合、搬送後、消防署または医療機関で破棄します。

Q 11 転出または死亡した場合は？

A 本人またはご家族で破棄していただいで結構です。